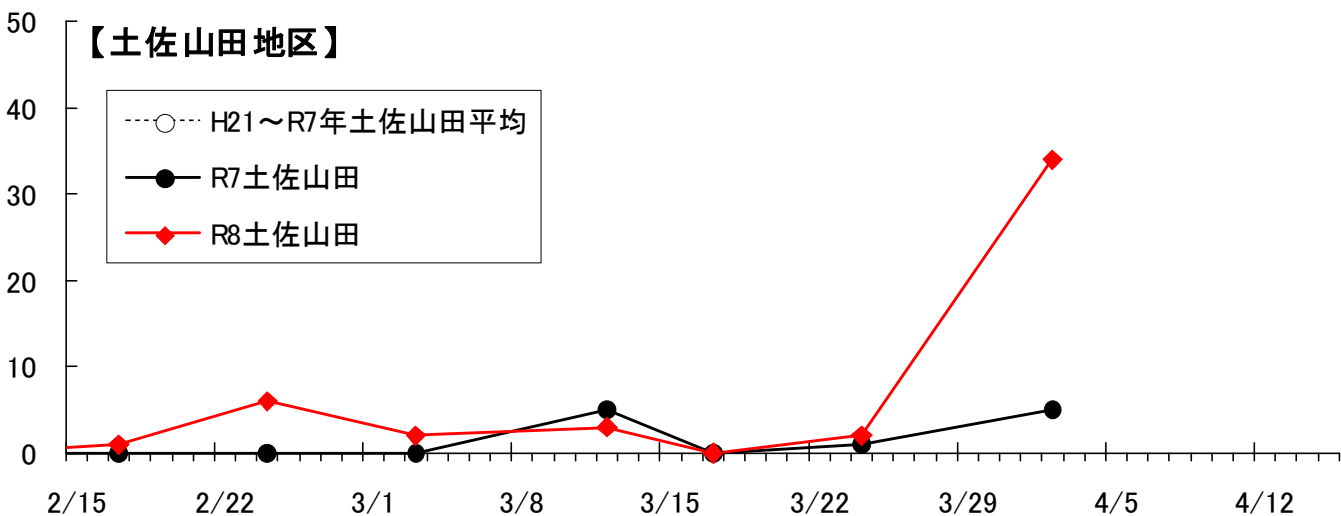
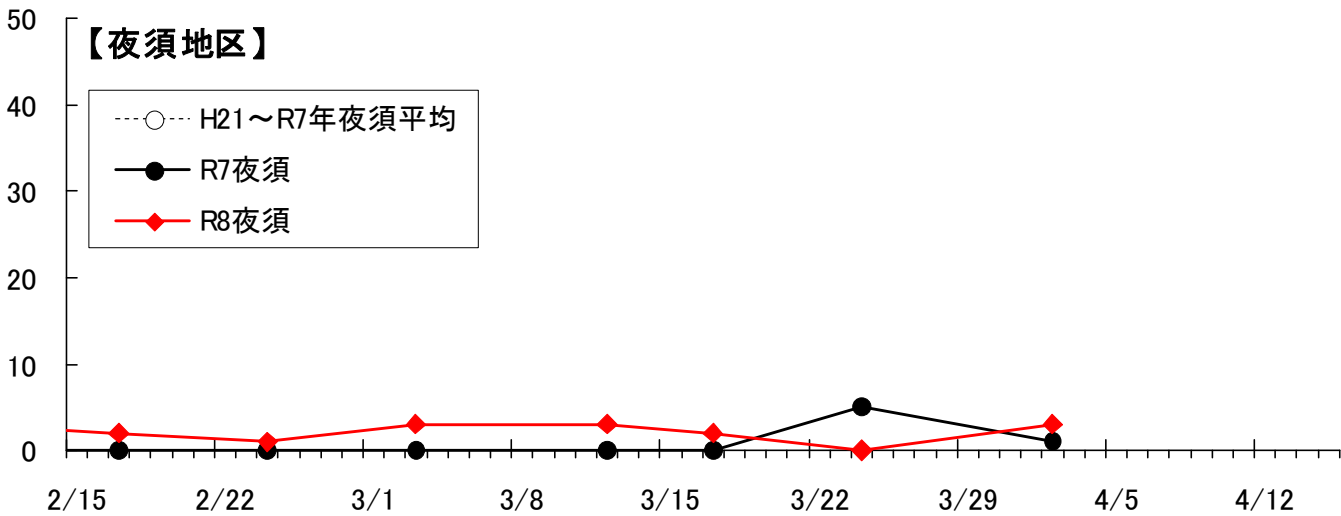
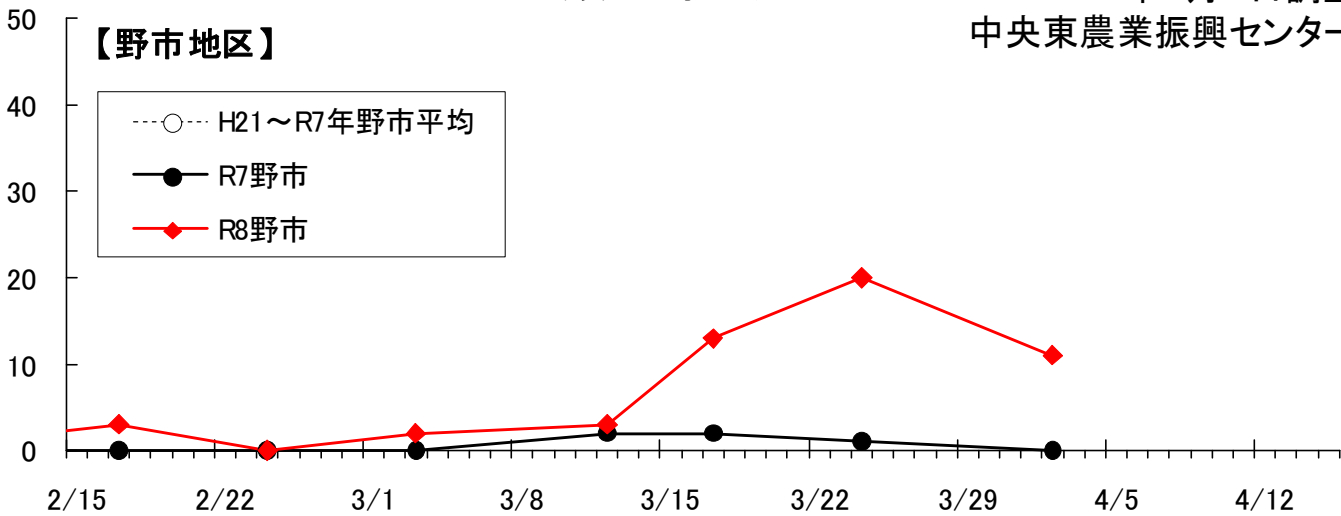


アザミウマ類の野外発生状況

R8年4月2日調査
中央東農業振興センター

(頭／黄色粘着板1枚)



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

捕殺数が**増加**している地区もみられます。また、**ハウスの中**でもアザミウマ類の被害がみられますので、ほ場をよく観察し、早めの防除を心がけましょう。

気温が**上昇**するに伴い、アザミウマ類の発生も増加してきます。一度多発生してしまうと、密度を抑えることも難しくなりますので、**ほ場周辺の除草**などもご検討ください。